



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年8月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社宮入バルブ製作所
コード番号 6495 URL <http://www.miyairi-valve.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 平綿孝之

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長

(氏名) 市川 浩

TEL 03-3535-5575

四半期報告書提出予定日 平成26年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	1,127	19.5	40	—	48	—	45	—
26年3月期第1四半期	943	△13.8	△31	—	△17	—	△116	—

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円 銭		円 銭	
27年3月期第1四半期	0.95		—	
26年3月期第1四半期	△2.44		—	

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	6,771		3,420		50.5	
26年3月期	6,830		3,367		49.3	

(参考)自己資本 27年3月期第1四半期 3,420百万円 26年3月期 3,367百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	円 銭	
26年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	0.00
27年3月期	—	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,343	17.8	212	—	211	—	191	—	4.00
通期	5,077	12.6	460	487.6	447	472.6	402	—	8.41

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期1Q	48,849,935 株	26年3月期	48,849,935 株
27年3月期1Q	1,047,707 株	26年3月期	1,047,632 株
27年3月期1Q	47,802,246 株	26年3月期1Q	47,802,303 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(3) 追加情報	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における経済環境は、わが国においては消費税増税前の駆け込み需要の反動は見られたものの、経済対策の効果により、企業収益や雇用環境が改善されるなど、緩やかな回復基調を継続しております。海外経済については、米国が引き続き堅調に推移しておりますが、欧州の政治状況の不安、中国をはじめとする新興国経済の成長鈍化等の不安定要素を抱えており、依然として不透明な状況が続いております。

このような状況のなか、当社の売上高は、液化石油ガス(LPG)用容器用弁が、西日本宮入販売株式会社の主要ユーザー様からの意向による直接取引の開始がほぼ完了した事、また、容器再検査需要が回復方向にあり販売数量、金額が共に増加となりました。液化石油ガス(LPG)用弁類につきましては、海上輸送用弁が円安基調による造船市場の回復により販売金額が増加しました。その他弁類につきましては、病院増改築需要増により医療関連が増加しており、順調に推移しております。屑売上高につきましては、単価は下落したものの、数量が増加したことにより売上高は増加いたしました。

以上により、売上高は1,127百万円(前年同期比19.5%増)となり、大幅な増収となりました。

一方、収益面につきましては、上記の堅調な売上高を背景に、主要原材料であります黄銅材の購入価格が前年同期対比において上昇しましたが、効率的な会社運営に努め、労務費、販売管理費等の圧縮が奏功したため、前年同期対比で大幅に改善いたしました。

以上により、営業利益は40百万円(前年同期は営業損失31百万円)、経常利益は48百万円(前年同期は経常損失17百万円)、四半期純利益は45百万円(前年同期は四半期純損失116百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前事業年度末に比べて、67百万円減少して3,426百万円となりました。これは主に、棚卸資産の増加114百万円による一方で、現金及び預金の減少53百万円および受取手形及び売掛金の減少115百万円によるものです。

固定資産は、前事業年度末に比べて、8百万円増加して3,345百万円となりました。これは主に、投資その他の資産の増加23百万円による一方で、有形固定資産の減少11百万円によるものです。

この結果、資産合計は前事業年度末に比べて、59百万円減少して6,771百万円となりました。

(負債)

流動負債は前事業年度末に比べて、43百万円減少して1,314百万円となりました。これは主に、流動負債(その他)の増加33百万円による一方で、短期借入金の減少72百万円によるものです。

固定負債は、前事業年度末に比べて、68百万円減少して2,036百万円となりました。これは主に、長期借入金の減少43百万円および退職給付引当金の減少27百万円によるものです。

この結果、負債合計は前事業年度末に比べて、111百万円減少して3,351百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前事業年度末に比べて、52百万円増加して3,420百万円となりました。これは主に、利益剰余金が四半期純利益の計上により45百万円増加したためです。

この結果、自己資本比率は前事業年度末の49.3%から50.5%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成26年5月9日発表の「平成26年3月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」に記載の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(3) 追加情報

当社は、長期の貸付先であるMSエイジア株式会社およびBMシンドウ株式会社、ならびにその連帯保証人である小林達也氏および尾崎孝信氏に対して、平成26年4月および5月に債権者としての破産申立を行いました。

そして、東京地方裁判所は、平成26年6月に破産手続開始決定を出しました。

これに伴い、当第1四半期会計期間末における同社に対する長期貸付金3,490,962千円を全額、破産更生債権等に振替いたしました。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,181,579	1,127,770
受取手形及び売掛金	1,125,689	1,009,794
商品及び製品	704,801	792,510
仕掛品	46,433	72,520
原材料及び貯蔵品	366,914	368,076
その他	73,808	65,118
貸倒引当金	△5,595	△9,620
流動資産合計	3,493,632	3,426,171
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	119,736	116,910
構築物(純額)	38,353	37,454
機械及び装置(純額)	124,141	117,861
車両運搬具(純額)	744	659
工具、器具及び備品(純額)	8,581	7,364
土地	2,506,900	2,506,900
リース資産(純額)	4,164	3,830
有形固定資産合計	2,802,622	2,790,981
無形固定資産		
54,418		50,771
投資その他の資産		
投資有価証券	144,458	153,904
長期貸付金	3,490,962	-
破産更生債権等	251,937	3,742,900
その他	331,366	345,574
貸倒引当金	△3,738,913	△3,738,913
投資その他の資産合計	479,812	503,466
固定資産合計	3,336,853	3,345,219
資産合計	6,830,485	6,771,391

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	521,938	521,981
短期借入金	242,500	170,000
1年内返済予定の長期借入金	293,000	293,000
1年内償還予定の社債	40,000	40,000
未払法人税等	8,100	3,260
賞与引当金	40,954	41,160
その他	210,979	244,759
流動負債合計	1,357,473	1,314,162
固定負債		
社債	60,000	60,000
長期借入金	662,050	618,800
再評価に係る繰延税金負債	854,864	854,864
退職給付引当金	447,959	420,677
役員退職慰労引当金	35,632	39,219
その他	45,026	43,324
固定負債合計	2,105,533	2,036,887
負債合計	3,463,006	3,351,049
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,507,423	3,507,423
資本剰余金	1,549,401	1,549,401
利益剰余金	△3,105,393	△3,060,106
自己株式	△157,210	△157,214
株主資本合計	1,794,220	1,839,504
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	9,611	17,190
土地再評価差額金	1,563,647	1,563,647
評価・換算差額等合計	1,573,259	1,580,837
純資産合計	3,367,479	3,420,341
負債純資産合計	6,830,485	6,771,391

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	943,362	1,127,096
売上原価	784,349	917,320
売上総利益	159,012	209,775
販売費及び一般管理費	190,639	169,753
営業利益又は営業損失(△)	△31,627	40,021
営業外収益		
受取利息	171	321
受取配当金	384	1,113
不動産賃貸料	1,503	1,383
スクラップ売却益	1,498	1,519
受取和解金	16,700	300
損害保険金収入	-	8,906
その他	1,887	1,428
営業外収益合計	22,146	14,974
営業外費用		
支払利息	3,555	2,631
社債利息	266	190
手形売却損	2,565	2,903
その他	1,703	805
営業外費用合計	8,089	6,529
経常利益又は経常損失(△)	△17,570	48,465
特別損失		
貸倒引当金繰入額	95,810	-
固定資産除却損	-	17
特別損失合計	95,810	17
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△113,380	48,448
法人税、住民税及び事業税	3,030	3,161
法人税等合計	3,030	3,161
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△116,410	45,287

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社の主たる事業は、高圧ガス用バルブおよび関連機器類の製造、販売等の単一セグメントであるため、記載を省略しております。